

2 年齢構成

15 歳未満人口割合と 65 歳以上人口割合の差がさらに広がる

令和元年 10 月 1 日現在人口を年齢3区分別にみると、15 歳未満の人口は 249,532 人で前年に比べ 5,031 人の減少、15～64 歳の人口は 1,136,232 人で 11,671 人の減少に対し、65 歳以上の人口は 647,787 人で 2,490 人の増加、75 歳以上の人口は 352,906 人で 6,829 人の増加となっています。（表4）

また、総人口に占める割合を見ると、15 歳未満人口が 12.3%、15～64 歳人口が 55.9%、65 歳以上人口が 31.9%、75 歳以上人口が 17.4%で、前年に比べ 15 歳未満人口、15～64 歳人口がそれぞれ低下する一方、65 歳以上人口、75 歳以上人口がそれぞれ上昇しています。（表4）

年齢3区分別人口割合の推移をみると、15 歳未満人口割合はほぼ一貫して低下を続け、令和元年は過去最低となっています。15～64 歳人口割合は、昭和 45 年まで上昇した後、昭和 50 年、55 年は低下、昭和 60 年、平成 2 年は上昇となりましたが、その後は低下傾向となっています。

一方、65 歳以上人口割合は一貫して上昇し、令和元年は過去最高となり、15 歳未満人口割合との差はさらに広がっています。（表4）

表4 年齢3区分別人口の推移

年次	人口総数 人	15歳未満 人	割合 %	15-64歳 人	割合 %	65歳以上 人	割合 %	うち75歳以上	
								人	割合 %
昭和25年	2,060,831	717,248	34.8	1,228,134	59.6	115,390	5.6	27,643	1.3
昭和30年	2,021,292	655,386	32.4	1,234,427	61.1	131,461	6.5	36,633	1.8
昭和35年	1,981,506	571,749	28.9	1,267,103	63.9	142,581	7.2	42,485	2.1
昭和40年	1,958,007	484,702	24.8	1,315,337	67.2	157,968	8.1	48,699	2.5
昭和45年	1,956,917	449,533	23.0	1,323,665	67.6	183,719	9.4	55,655	2.8
昭和50年	2,017,564	464,427	23.0	1,337,660	66.3	215,328	10.7	68,901	3.4
昭和55年	2,083,934	468,613	22.5	1,362,192	65.4	253,120	12.1	89,791	4.3
昭和60年	2,136,927	446,549	20.9	1,398,750	65.5	291,617	13.6	114,188	5.3
平成 2年	2,156,627	392,889	18.2	1,416,125	65.7	347,206	16.1	142,399	6.6
平成 7年	2,193,984	355,267	16.2	1,421,782	64.8	416,608	19.0	169,879	7.7
平成12年	2,215,168	334,306	15.1	1,404,575	63.4	475,127	21.4	212,085	9.6
平成17年	2,196,114	316,368	14.4	1,356,317	61.8	521,984	23.8	266,499	12.1
平成22年	2,152,449	295,742	13.8	1,281,683	59.7	569,301	26.5	304,363	14.2
平成27年	2,098,804	269,752	13.0	1,186,865	57.0	626,085	30.1	327,307	15.7
平成28年	2,088,162	264,894	12.8	1,171,681	56.5	635,485	30.7	333,530	16.1
平成29年	2,076,377	259,449	12.6	1,159,598	56.3	641,228	31.1	340,316	16.5
平成30年	2,063,865	254,563	12.4	1,147,903	56.1	645,297	31.5	346,077	16.9
令和元年	2,049,653	249,532	12.3	1,136,232	55.9	647,787	31.9	352,906	17.4

注) 各年10月1日現在

総数には年齢不詳を含む。

昭和25年から平成27年までは国勢調査結果による。

さらに進む高齢化

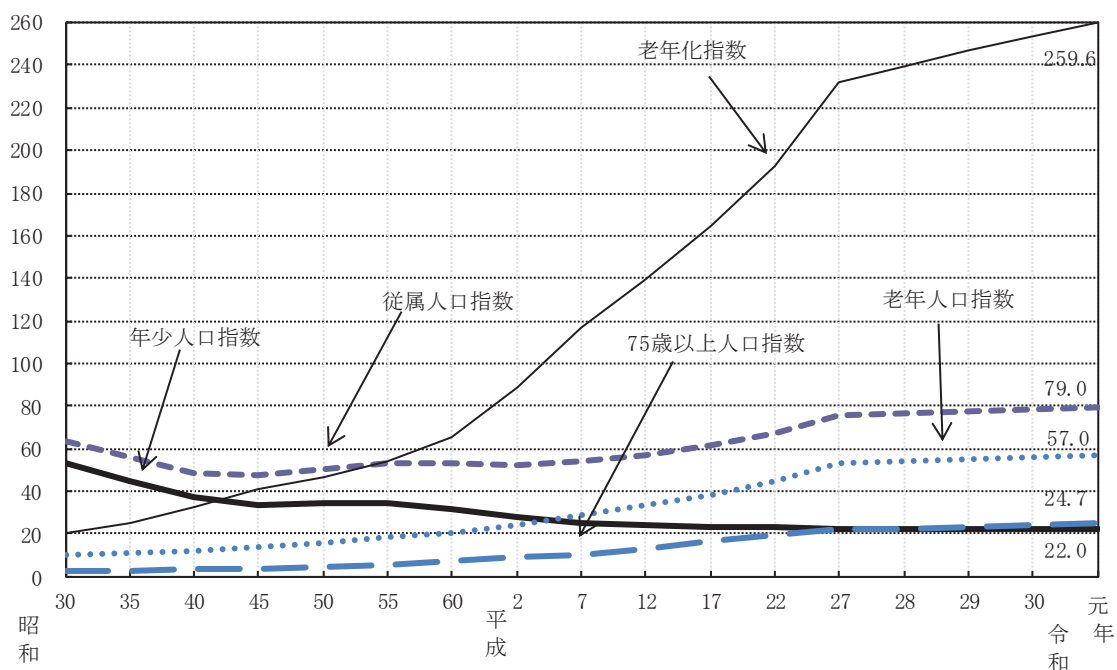
人口の年齢構成の特徴を表す年齢構造指数の推移をみると、年少人口指数は昭和 25 年以降出生率の低下を反映して急速に低下し、昭和 45 年には 34.0 となり、第二次ベビーブームで若干上昇したものの、再び低下を続け、令和元年は 22.0 となっています。

一方で、老年人口指数は一貫して上昇を続け、令和元年は 57.0 となっています。

従属人口指数は、15～64 歳人口の増加により低下傾向でしたが、昭和 50 年以降は、15～64 歳人口の減少傾向と 65 歳以上人口の増加により上昇に転じ、令和元年は 79.0 となっています。

なお、人口の高齢化を示す老年化指数をみると、昭和 60 年から平成 27 年にかけて急速に上昇し、令和元年には 259.6 となっています。(図4)

図4 年齢構造指数の推移



注) 各年10月1日現在

$$\text{年少人口指数} = \frac{\text{15歳未満人口}}{\text{15～64歳人口}} \times 100$$

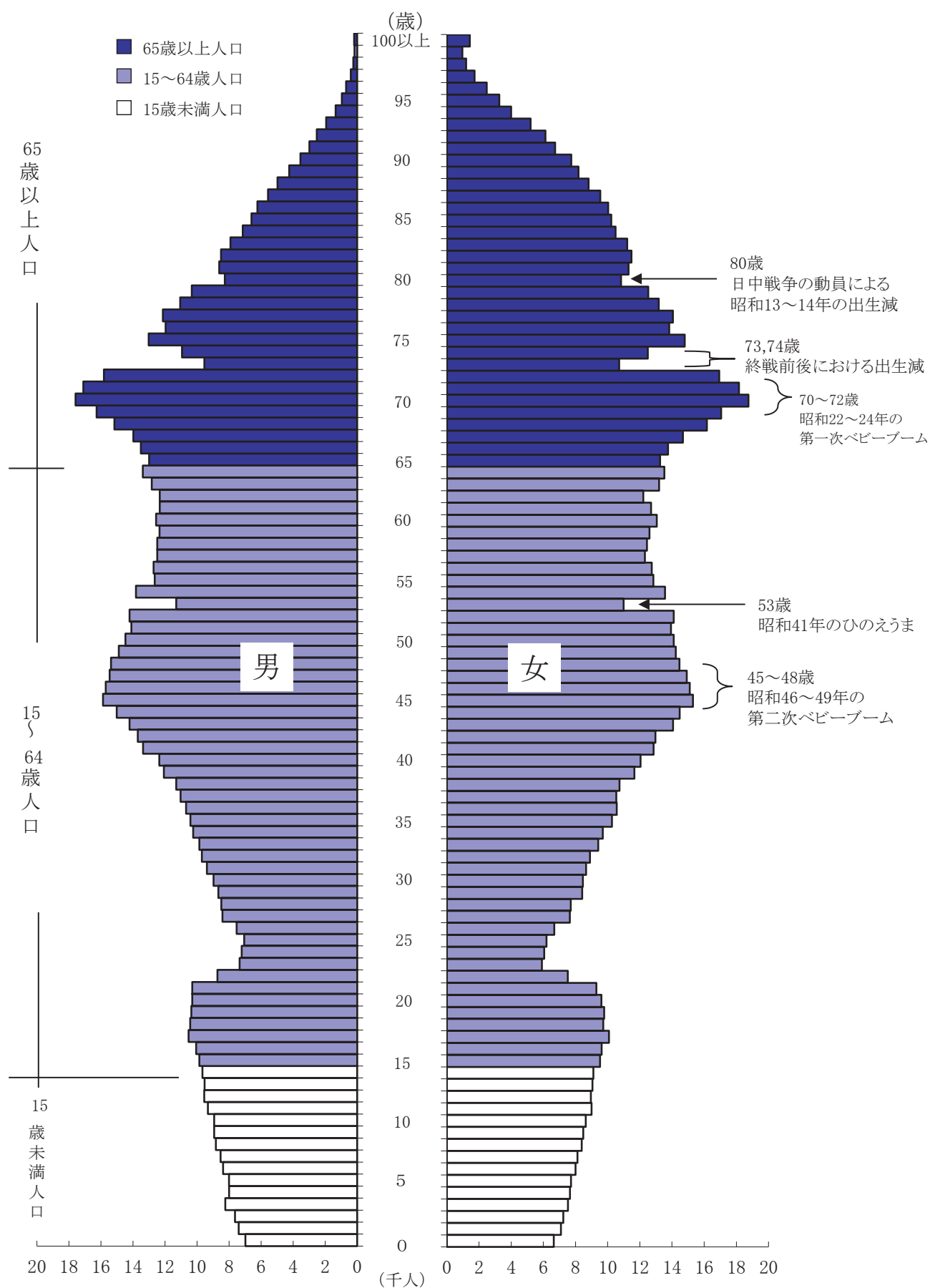
$$\text{従属人口指数} = \frac{(\text{15歳未満人口} + \text{65歳以上人口})}{\text{15～64歳人口}} \times 100$$

$$\text{老年人口指数} = \frac{\text{65歳以上人口}}{\text{15～64歳人口}} \times 100$$

$$\text{老年化指数} = \frac{\text{65歳以上人口}}{\text{15歳未満人口}} \times 100$$

$$\text{75歳以上人口指数} = \frac{\text{75歳以上人口}}{\text{15～74歳人口}} \times 100$$

(参考) 本県の年齢各歳別人口ピラミッド (令和元年10月1日現在)



65 歳以上人口割合は75市町村で25%以上

年齢3区分別人口割合を市町村別にみると、15 歳未満人口割合が最も高いのは南箕輪村で 16.0%、15～64 歳人口割合が最も高いのは川上村で 65.5%となりました。

一方、65 歳以上人口割合が最も高いのは天龍村で 62.9%となり、75 歳以上の人口でみると 4 村で 30%を超えています。(表5、図5)

表5 年齢3区分別人口割合の高い市町村・低い市町村

順位	15歳未満人口		順位	15～64歳人口		順位	65歳以上人口														
	市	町		村	割合 (%)		市	町	村	割合 (%)	順位	(うち75歳以上)		割合 (%)							
1	南	箕	輪	村	16.0	1	川	上	村	65.5	1	天	龍	村	41.6						
2	北	相	木	村	14.8	2	南	箕	輪	村	60.6	2	根	羽	村	33.6					
3	高	森	町	14.5	3	南	牧	村	59.6	3	根	羽	村	53.0	3	大	鹿	村	33.5		
4	宮	田	村	14.1	4	松	本	市	59.2	4	大	鹿	村	48.5	4	栄	小	川	村	33.1	
5	豊	丘	村	13.8	5	塩	尻	市	59.0	5	小	川	村	47.6	5	小	川	村	29.9		
6	山	形	村	13.7	6	御	代	田	町	58.9	6	売	木	村	45.2	6	売	木	村	29.4	
7	平	谷	村	13.6	7	山	形	村	57.8	7	筑	北	村	45.1	7	麻	績	村	28.7		
8	喬	木	村	13.5	8	箕	輪	町	57.5	8	麻	績	村	45.1	8	阿	南	町	27.8		
9	下	條	村	13.4	9	長	野	市	57.2	9	阿	南	町	44.3	9	王	滝	村	27.2		
10	中	川	村	13.3	10	白	馬	村	57.1	10	生	坂	村	43.5	10	南	相	木	村	27.2	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
68	小	海	町	9.1	68	木	祖	村	46.4	68	茅	野	市	30.2	68	茅	野	市	15.9		
69	山	ノ	内	町	8.9	69	南	木	曾	町	46.3	69	南	牧	村	30.1	69	白	馬	村	15.8
70	大	桑	村	8.8	70	阿	南	町	46.2	70	宮	田	村	29.5	70	軽	井	沢	町	15.7	
71	信	濃	町	8.7	71	麻	績	村	45.7	71	箕	輪	町	29.2	71	塩	尻	市	15.5		
72	小	川	村	8.2	72	小	川	村	44.2	72	塩	尻	市	28.6	72	松	本	市	15.4		
73	筑	北	村	7.9	73	売	木	村	42.7	73	山	形	村	28.5	73	箕	輪	町	15.0		
74	根	羽	村	6.8	74	大	鹿	村	41.1	74	御	代	田	町	28.2	74	御	代	田	町	14.3
75	栄	小	川	村	6.8	75	根	羽	村	40.2	75	松	本	市	27.9	75	川	上	村	13.8	
76	王	滝	村	6.2	76	栄	小	川	村	40.2	76	川	上	村	24.9	76	山	形	村	13.5	
77	天	龍	村	5.4	77	天	龍	村	31.7	77	南	箕	輪	村	23.5	77	南	箕	輪	村	12.1
-	県	計	12.3	-	県	計	55.9	-	県	計	31.9	-	県	計	17.4						

注) 令和元年10月1日現在

図5 市町村別 75 歳以上人口割合の状況

令和元年 10 月 1 日現在

